

ネットワーク関連設定

本機をネットワーク接続するための設定です。

- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

1 アプリを押す

2 「設定メニュー」を選び、決定を押す

3 「ネットワーク関連設定」を選び、決定を押す

ネットワーク関連設定		説明頁
LAN通信設定		77
プロキシサーバー設定		79
本機の名称変更	TZ-LS500	78
ソフトウェアの更新確認		89
ソフトウェアの更新通知	オン	89
STB置換えダビングサーバー設定		79
引継ぎ情報の送信		79

LAN通信設定

4 「LAN通信設定」を選び、決定を押す

有線の設定

5 「有線(LANケーブル)」を選び、決定を押す

有線(LANケーブル)	
本機名称	TZ-LS500
接続方法	有線(LANケーブル)
MACアドレス	000000000000
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイアドレス	
DNS	

IPアドレス/DNS設定

接続テスト
ネットワークが接続可能か確認します。

6 「接続テスト」を選び、決定を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	OK
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	する
DNS	
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

- 「OK」: 接続が完了
- 「宅内機器使用可」: 本機とホームネットワーク回線の接続が完了
- 「テスト中」: テスト中
- 「NG」: ブロードバンド環境の接続(☞ 68ページ)と設定の確認を行い、上記の設定、IPアドレス設定、およびDNS設定(☞ 78ページ)を確認して再度テストしてください。

IPアドレス設定

6 「IPアドレス自動取得」を選び、決定を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000

DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

7 「する」を選び、決定を押す

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

7 「しない」を選び、決定を押す

8 「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選ぶ

9 ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	92.254.88.89
サブネットマスク	000.000.000.000

IPアドレスを修正するときは □ (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(☞ 79ページ)

ネットワーク関連設定

■DNS設定

- 6 「DNS-IP自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	する
DNS	

DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

- 7 「する」を選び、**決定**を押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

- 7 「しない」を選び、**決定**を押す

- 8 DNSを選ぶ

- 9 ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例>

IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	192.254.88.89
サブネットマスク	000.000.000.000
ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
DNS-IP自動取得	しない
DNS	255.255.255.128
MACアドレス	00-00-00-00-00-00

IPアドレスを修正するときは **黄** (1文字削除) で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(p.79ページ)

■本機の名称変更

本機の機器名を変更することができます。

- 4 「本機の名称変更」を選び、**決定**を押す

本機の名称変更	
名前	TZL8500
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T	
U V W X Y Z 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 ! @ # \$ %	
& * ^ _ ` { } ~ . / : ; ' " , . - = +	
~	

- 5 キーボードから文字を選び、**決定**を押す

■文字を削除するとき

- **黄** (1文字削除)を押す

- 6 文字の入力が終わったら、**戻る** を押す

■プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例: proxy.000.ne.jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
(例: 8000)

- 4 「プロキシサーバー設定」を選び、**決定**を押す

- 5 「プロキシアドレス」を選び、**決定**を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

- 6 プロキシアドレスを入力し、**決定**を押す

プロキシアドレス設定	
HTTPプロキシアドレスを入力し、「決定」ボタンを押してください。何も入力しないで「決定」ボタンを押すと設定を削除することができます。	
プロキシアドレス	proxy.000.ne.jp

- 文字の入力方法 (p.86ページ)

- 7 「プロキシポート番号」を選び、**1** (ゼロ) ~ **10** でポート番号を入力する

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

■接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

左記手順⑤のとき

「接続テスト」を選び、**決定**を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

■接続テスト用サイトにつながり

「OK」が表示されたとき

→正しく設定ができています。

■正しく接続されなかったとき
「NG」が表示されます

→画面上にメッセージが表示されます。

接続と設定をご確認ください。

(p.68、76~79ページ)

■STB置換えダビングサーバー設定

STB置換えダビング機能に対応している機器を同じネットワーク上に接続し、本機の録画番組を一括でダビングする機能の設定です。

STB置換えダビング機能・操作の詳細は対応機種取扱説明書を確認ください。

- 4 「STB置換えダビングサーバー設定」を選び、**決定**を押す

- 5 設定を選び、**決定**を押す

- ・「入」
- ・「切」(工場出荷時)

■引継ぎ情報の送信

本機交換の際、本機の設置設定情報をサーバーに送り新しい機器へ引継ぐ機能です。ケーブル局の指示があった場合に操作してください。